



## 活動報告: 全国里親大会に参加しました

やや旧聞に属するニュースではありますが、平成26年10月18、19の両日に岡山市で「第59回全国里親大会おかやま大会」が開催されました。当会からは太田会長、水島事務局長と中兼里親さんご一家が参加しました。また、里親支援専門相談員の細田さんも一緒しました。



盛大だった交流会

初日は開会式の後、全国里親会長表彰が行われ各都道府県から64組の里親さんが受賞しました。引き続いて5つの分科会に分かれて熱のこもった発表や討論が行われました。岡山県は明治20年(1887)に石井十次氏が日本で初めてとなる孤児院を創設した地として知られており、今も社会福祉や児童養護への熱心な取り組みが行われています。夜は交流会が開催され、地元の里親会をはじめ関係機関の皆さんの心がこもったおもてなしの中、全国各地の里親さんたちとの新しい出会いや、一年ぶりの交歓の時間を過ごしました。

二日目は、今年の3月まで茨城県高萩市長を務め、現在は東北福祉大学特任教授の草間吉夫氏による記念講演と、全体集會が行われました。「私が歩んできた道」と題した草間さんのお話しは、生後三日目で乳児院に入れられ、18歳まで児童養護施設で過ごした時を振り返り、「家庭における虐待経験がないのは不幸中の幸いだった」と笑いを誘いながらも、学校の友達との付き合いや、夏・冬の休みでも施設で一人で過ごしたつらく悲しい経験を通して、子どもが育つ環境としてやはり家庭が一番であること、小説「赤毛のアン」にもあるように「血ではなく育ててくれた人が大切」であり、同じ場所で同じ時間を継続して共有することが出来る里親による養育が、施設との兼ね合いで時間はかかるけれども、今後の養護の主流になるであろうと結論されていました。



会場ホテルの立て看板



記念講演講師の草間吉夫さん



全体集會では、「養育している子どもが手術をしなければならない時に、子どもを捨てた実親の許しが必要というのはおかしいのでは」との会場からの問いに対して、「急を要する場合や実親が手術に同意せず命の危険がある場合などは、親権を停止させて対応することもできるようになりました」との答えがありました。また、「子どものために貯蓄をしているが、学資保険には入れないので困る」との声には、

「今後、厚労省や文科省など国に対して働きかけていく必要がある」とのことでした。コメンテーターとして草間さんから「プロフェッショナルとしての養育里親を育成することが必要ではないか」との意見がありました。

来年の全国里親大会は鹿児島県で開催されることとなり、鹿児島県里親会の会長から「遠い場所ではあるが、たくさんの方々がいらして下さるようお願いいたします」との挨拶がありました。九州の南端、鹿児島へ行く機会は普段はなかなかありませんが、家族旅行の観光を兼ねて参加されてはいかがでしょうか。



大会の開始前に岡山城を見学する太田会長



活動報告：ミナミナ会の定例会報告（石狩市：菅野寿子さんからの情報）

11月11日(火)にミナミナ会の定例会があったので御報告いたします。

①子育て相談お困りコーナー

子供の近況報告や悩み事などを語り合いました。

②「子育てメッセ」と「ふれあい広場について」

◎子育てメッセ

10月2～4日に、りんくる1Fホールで行われたパネル展示に参加しました。

◎ふれあい広場

- ・ 社会福祉協議会に団体として登録しました。
- ・ 11月7日に行われた石狩市社会福祉大会に参加しました。  
『講談で学ぶ成年後見制度』の口演が行われました。
- ・ 来年のふれあい広場には、バザーという形で参加する方向で検討します。

③春休みレク(親子クッキング)について

場所 石狩市花川北コミュニティセンター調理室

日時 平成27年3月27日(金) 10:00～13:00

講師 石狩市の栄養士さん

内容 親子で調理及び食育のお話

メニュー：袋でこねる簡単ピザ、白玉団子で作るフルーツポンチ

※会費は会で負担

④クリスマス会について

場所 石狩市総合保健福祉センター(りんくる)2F交流活動室

日時 平成26年12月13日(土) 9:30～16:30

⑤フリートーク



情報：平成26年度中央地区里親会研修会(冬期宿泊研修)について



既に会員の皆さんのお手元には研修会担当役員の佐藤里親さん(当別町)からのご案内が届いていることと思います。今年度は赤井川村の加藤里親さんのご協力により、余市町のエーヴランドホテルで開催することとなりました。

エーヴランドホテルはお城のような外観の豪華なホテルで、昆布温泉のお湯を使った露天風呂が快適です。夏は併設されているコースとのセットによるゴルフ客で賑わいます。中央地区里親会では、一昨年の24年度冬期研修会でも利用しています。

多くの里親さんにとって関心のある「心理的な支援が必要な子どもの理解と関わり方」をテーマとした講演を聴くほか、夜の交流会とその後の二次会は会員同士はもとより、中央児童相談所の方や里親支援専門相談員とも膝を交えてゆっくりと懇談できるよい機会ですので、ぜひ参加されますよう事務局からもお勧めします。

情報：平成26年度中央地区里親会研修会(冬期宿泊研修)について

早いもので、今年もとうとう後1ヶ月となりました。皆さんにとって今年はどうな年だったでしょうか？ 巷では降って湧いたような総選挙で騒がしいですが、来るべき年が皆さんにとって良い年になりますようにお祈り申し上げます。その前に、養育里親さんに委託されている子ども達に、例年どおりに里親会からのクリスマスプレゼントとして図書カードをお届けします。今しばらくお待ちください。

あなたの笑顔が見たいから

中央地区里親会